

長久保の方好は新田の邊に置るる
慶長十九年よりめされて

台徳院殿へはさへあがまると
寛永 藩

大番の列へ申渡國八代郡に
やうら

とて二百石をあたふ
家 藩 同年に於

大坂陣の時送りし
せ翌年の夏

陣へは兄盛政へ向へて
江戸城へ

とまはる
寛永 藩 寛永十八年四月仰へ

うけ窪町の古橋修理の事
なりと初め

慶安二年六月武藏上総
と國の地圖

と仰りてあがまると
仰をかう

やうかの地へ也まはる
家 藩 今の西蔵小
納戸河原屋信門

つ廻
あり